

# SID R 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第12号

第12週(3月18日～3月24日)

発行年月日:平成14年(2002年)4月1日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

## 1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (12週)	累積報告数 (1週～12週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	3	4
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	44
4類感染症	アメーバ赤痢	1	3	5
	急性ウイルス性肝炎	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	1	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	2	6
	レジオネラ症	0	0	1

## 2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	12週	増減	6週～11週
インフルエンザ	3.65		6.86
咽頭結膜熱	0		0.01
A群溶連菌咽頭炎	0.32		0.43
感染性胃腸炎	4.55		5.62
<b>水痘</b>	<b>2.26</b>		2.01
手足口病	0.03		0.18
伝染性紅斑	0.32		0.35
突発性発疹	0.45		0.45
百日咳	0		0
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0		0.01
<b>麻疹</b>	<b>0.13</b>		0.04
流行性耳下腺炎	0.87		0.99
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0		0.26
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0.02
無菌性髄膜炎	0		0.10
マイコプラズマ肺炎	0.14		0.17
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

\* 増減は、平成14年6週～11週の平均に対する今週との比較  
増加 減少 変化なし

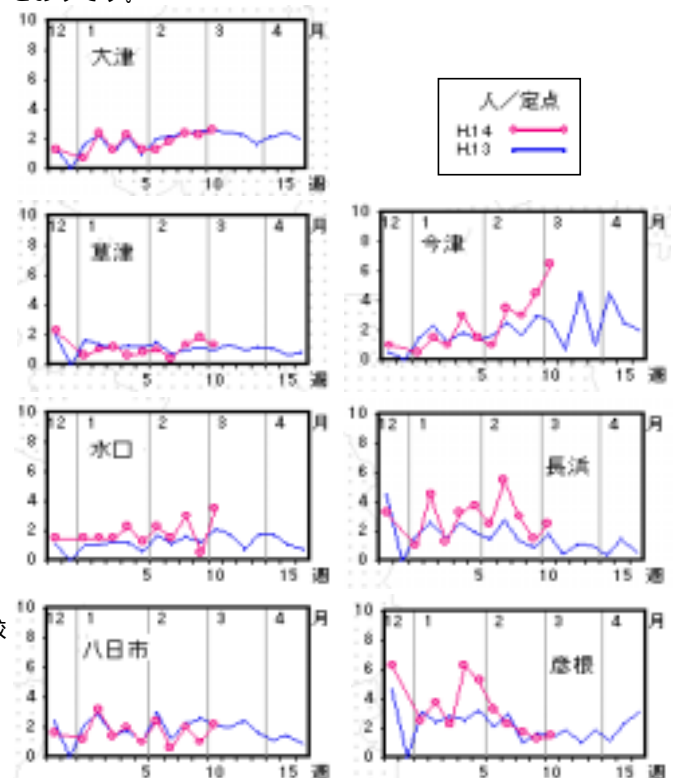
\* 太字は、今週の注目される疾患です。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。  
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

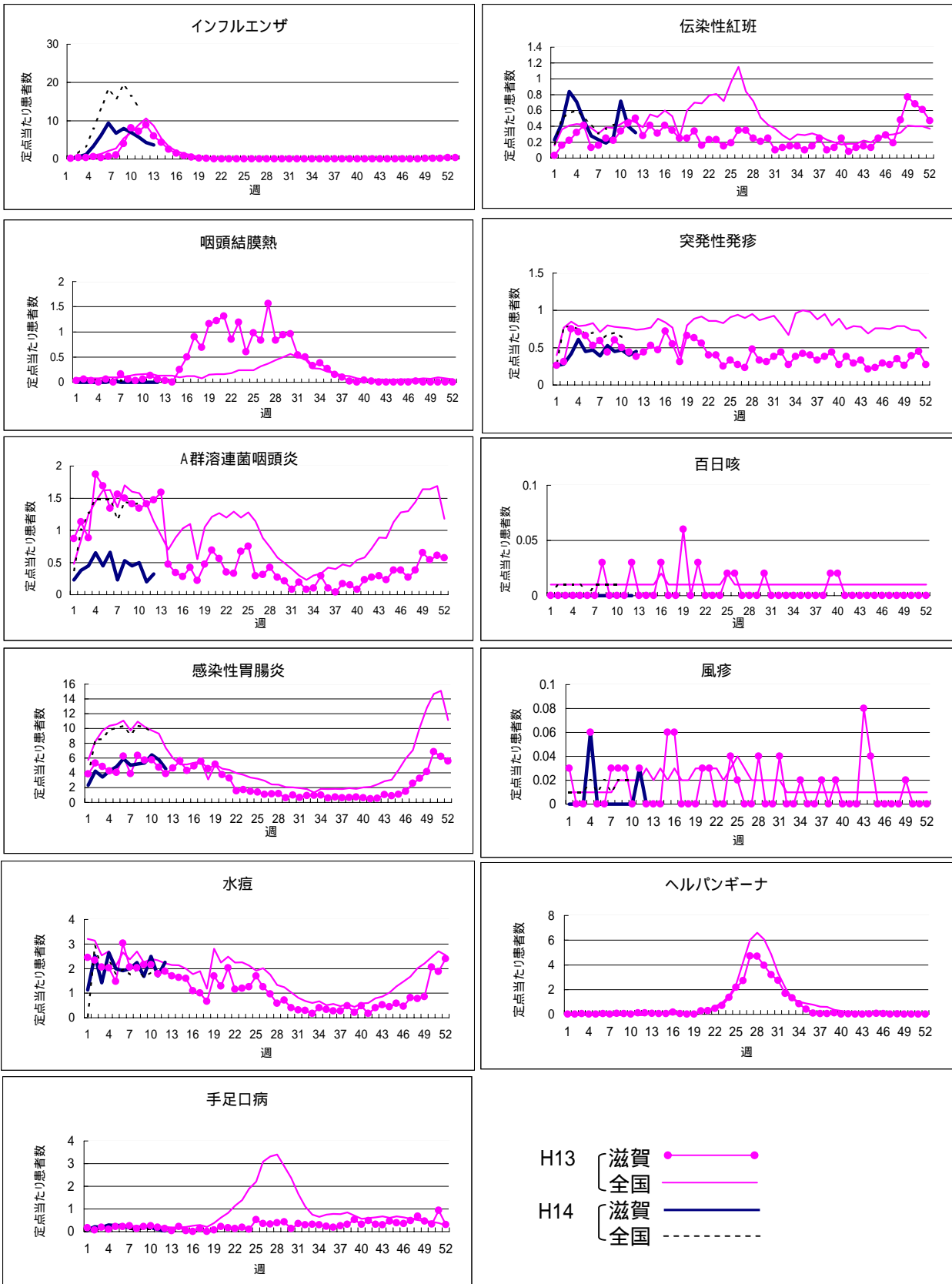
## 3) 今週のトピックス

### 水痘、麻疹は増加傾向

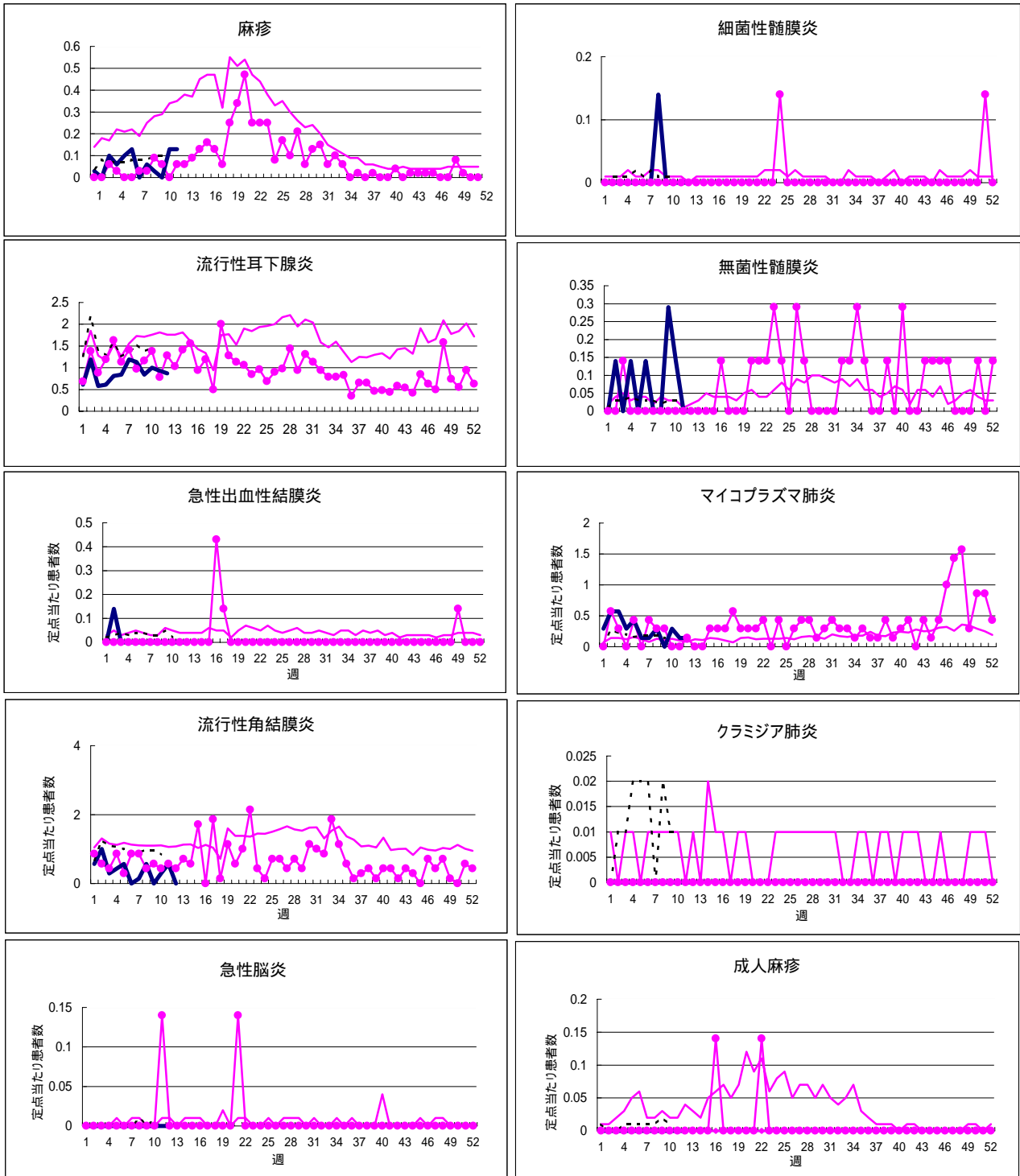
滋賀県における定点当たり患者数について、平成14年6週～11週の平均と平成14年の12週を比較すると、水痘、麻疹に増加傾向が見られます。水痘の定点当たり患者数は、今津保健所管内が5.50と高くなっています。また、麻疹の定点当たり患者数については、草津保健所管内が0.60となっています。水痘の県内における発生状況は下記のグラフのとおりです。



## 疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第12週)



# 疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第12週)



H13 { 滋賀 ●——●  
       { 全国 ————  
 H14 { 滋賀 ————  
       { 全国 - - - - -